



ちばりは ニュース

2025年 夏季発行 第61号

〒266-0005 千葉県緑区誉田町 1-45-2

TEL 043-291-1831 FAX 043-291-1857



ホームページ



chiba-reha.jp

X



CHIBAREHA

Instagram



CHIBAREHA

千葉県千葉リハビリテーションセンターの理念と基本方針

理念

「誰もが街で暮らすために」

Everybody will be in own town

—私たちは障害児・者の自立と社会参加に向けて良質な医療と福祉を提供します—

基本方針

- 利用者の意思と個性を尊重し、専門職の協働による包括的リハビリテーションを実践します。
- 日々の研鑽により自らの人間性と専門性の向上を図り、安全で質の高いサービスを約束します。
- 地域の各機関との連携を図り支援し、また研究・開発や専門職育成に努めます。

当センターの元副看護部長 和田 みどりさんが春の叙勲を賜りました。

令和7年度「春の叙勲」において、元副看護部長の和田みどりさんが、長年看護師として医療安全管理や感染対策管理などに尽力された功績が認められ、令和7年4月29日、内閣府より「瑞宝単光章」を受章されました。

叙勲された和田さんにインタビュー！！

叙勲の感想

ちょうど、定年の節目に受章となり、今までの看護師としての頑張りが認められたという嬉しい思いと同時に大変誇りに思いました。また、あらためて私をここまで支えてくれた家族、職場の皆様のおかげだと感謝しております。

仕事をする中でうれしかったこと

40年近く、看護師を続けてきたのでうれしかったことはたくさんあります。入院中に頂いた『あなたがいてくれて安心する』という利用者さんからの言葉は仕事を続けていく中で大きな励みになりました。

また、退院後も私を覚えていてくださり、お声をかけてくれ、近況などをお話ししてくれる時などは看護師を続けていてよかったと思う瞬間です。

これからの目標

4月から新たな気持ちで看護師人生をスタートさせました。私が得意な部分を活かしながら仕事と自分の時間のバランスをとりながら、元気に看護師を続け、少しでも千葉リハに貢献できればと思っています。

(写真左：和田さんと理事長 写真右：和田さん)



NST

NST とは NutritionSupportTeam:栄養サポートチームのことで、多職種が連携して、患者さまに最適な栄養管理を提供するチーム医療のことです。昭和45年に米国のシカゴで、医師や看護師、薬剤師、栄養士などが集まり、栄養療法について討議したのがはじまりとされています。日本では平成 10 年に普及しはじめ、当センターでは平成21年から栄養サポートチームを立ち上げました。

【NST の目的】

NST の目的は、適切な栄養療法によって栄養状態の改善や治療効果の向上、合併症を予防すること等です。

【多職種とその専門性】

NST には、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士など多職種で構成され、各専門職の知識や技術を活かして栄養療法を提供します。より適切な栄養管理を行うことで、早期退院や ADL、QOL の向上にもつながります。

NST 専門療法士

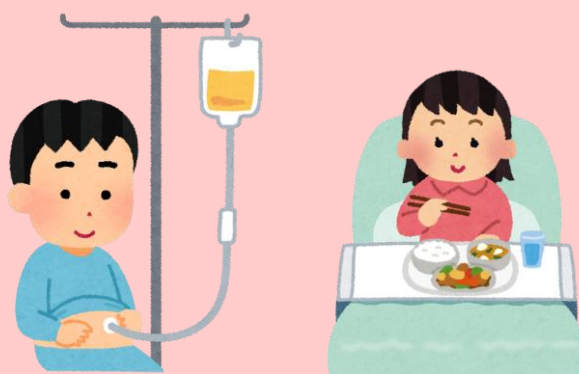
NST 専門療法士とは、日本栄養治療学会(JSPEN)が実施する認定制度です。主として静脈栄養・経腸栄養を用いた臨床栄養学に関する優れた知識と技能を有しているとみなし認定されるものです。

認定にはいくつかの条件があります。その一つに国家資格の管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、診療放射線技師のいずれかを有していること。また、医療・福祉施設に 3 年以上勤務し、当該施設において栄養サポートに関する業務に従事した経験を有することなどがあります。それ以外にも既定の研修を終えていることなどいくつかの条件をクリアした後で認定試験を受けます。

当院では現在、管理栄養士1名、薬剤師2名、看護師1名の NST 専門療法士がおり、その他の職種のスタッフとともに活動をおこなっています。

ご興味のある方はこちらから

[日本栄養治療学会](https://www.jspen.or.jp/) <https://www.jspen.or.jp/>



嚥下食のご紹介

当センターのホームページからも患者さまに提供している食事の紹介や嚥下食の作り方の動画をご視聴いただけます。

千葉リハビリテーションセンターのお食事

発行：小児嚥下カンファレンス

動画アクセス先
千葉リハホームページトップ
→診療科・部局紹介→栄養部

常
菜
食



千葉リハビリテーションセンター
常菜食のご紹介
千葉リハビリテーションセンター
小児嚥下カンファレンス

嚥
下
食

千葉リハビリテーションセンター
嚥下食のご紹介
千葉リハビリテーションセンター
小児嚥下カンファレンス



や わ ら か 食



トマトとフロccoliの
サラダ



みかんゼリー



魚の照り焼き



里芋の煮物

嚥下食の作り方

発行：小児嚥下カンファレンス

動画アクセス先
千葉リハホームページトップ
→診療科・部局紹介→栄養部

食事療法や食事内容についてのご相談を予約制で行っています。
指導内容としては、糖尿病や肥満、高血圧、脂質異常症、ペースト食やムース食の作り方、体重増加不良のお子様の食事相談などがあります。管理栄養士が様々な資料を使い、分かりやすく指導しています。

ペースト粥
の作り方



ペースト食
の作り方



ペースト食
調理のポイント



ムース食
の作り方



研修会のお知らせ 多数のご参加お待ちしております

オンラインで学べる明日からできるシリーズ／
上肢機能とADLをつなぐ支援・アプローチ
ー 頸髄損傷者へのADL支援 ー

参加費
1,000円

10.3 (金)

18:30-20:00
(受付開始 18:15から)

講師 神保 和正
寛 麻里
広瀬 芽衣

お申込み方法

下記URLのフォームに必要事項を記入のうえ
お申込みください。

<https://forms.gle/m7aSZNwdrqkqbr6>



申し込みは20 (火)迄
お気軽にご参加ください

【問い合わせ】
千葉県千葉リハビリテーションセンター・千葉リハビリテーションセンター 成人療養室
担当 神保和正・田村友美
TEL 043-291-1831 (内線354)

詳細はHPをご覧ください。

<https://www.chiba-reha.jp/>

第8回 高次脳機能障害 生活版ジョブコーチ 支援研修会

参加費無料

「高次脳機能障害の方の生活支援って、どう考えたらいいのかな？」

高次脳機能障害は「見えない障害」とも言われ、困りごとが一見わかりにくいです。しかし実際には多くのサポートを必要としています。サポートが必要なのに「できる」と見過ごされ家族がその負担を抱えていたり、逆に、できるのに過剰な支援を受けていることがあります。こうした状況に生活版ジョブコーチ支援は、有効な支援手法のひとつです。支援者が適切なアセスメントを行い、代償手段の導入や環境調整という支援を行うことで本人が生活の一部を自立していく支援手法です。本研修では、事例をご紹介しながらこの支援のコツを学びます。さっと今の支援にすぐに取り入れられるポイントが見えると思います。

日時 10月10日 13:00-16:00 (受付 12:30～)
2025 金
場所 千葉リハビリテーションセンター 大ホール

対象者 高次脳機能障害の支援に携わる千葉県内の事業所（相談支援事業所、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション等）にお勤めの支援者の方
※定員の制限上、千葉県外の支援者の方はお申込みをご遠慮下さい

定員 30名（申込み多数の場合、1施設1名様の制限や抽選とさせていただきます）

研修内容

講義 70分 『高次脳機能障害 暮らしの自立に向けた支援
～生活版ジョブコーチ支援～』

講師：高次脳機能障害支援センター 理学療法士 樋戸 薫

グループワーク 70分 『生活版ジョブコーチの視点で事例を考えよう』

講師：高次脳機能障害支援センター 作業療法士 岡本 美希子

※当日は、講義とグループワーク両方の参加が条件となります。講義のみの参加はできません

問合せ先 TEL 043-291-1831
千葉県千葉リハビリテーションセンター
高次脳機能障害支援センター

申込方法 裏面に申込方法があります
こちらのQRコードから申込出来ます
申込締切 9月18日(木)



センター案内図

お車のご利用の場合

- 千葉東金道路 大宮インターから約10分
- 京葉道路 松ヶ丘インターから約25分

電車・路線バスのご利用の場合

- JR外房線鎌取駅北口から千葉中央バスのりば2
「千葉リハビリセンター」行 約9分

無料送迎バスのご案内

JR鎌取駅北口発 千葉リハビリテーションセンター行き 千葉リハビリテーションセンター発 JR鎌取駅北口行き

時	平日	土曜日
8	10 30 50	10 30 50
9	10 30 50	10 30
10	10 30 50	20 40
11	10 30 50	00 20
12	10 30 50	
13	10 30 50	
14	10 30 50	
15	10 30 50	
16	10 30 50	
17	10 40	

時	平日	土曜日
8	03 23 43	03 23 43
9	03 23 43	03 23
10	03 23 43	13 33 53
11	03 23 43	13
12	03 23 43	
13	03 23 43	
14	03 23 43	
15	03 23 43	
16	03 23 43	
17	03 33	

- ① センター送迎バス発着場所について
鎌取駅発・・・鎌取駅北口ロータリー付近
(専用のバス停はございません)
センター発・・・センター正面玄関前
- ② 車椅子ご利用の乗車定員について
中型バス(白色)・・・2名
マイクロバス(水色)・・・3名
- ③ 日曜・休日は運休となります。
- ④ 道路混雑等により遅延する場合があります。

